

国総研資料第 1334 号

「多数の円形荷重により矩形荷重を模擬した 舗装の多層弾性解析手法」を刊行します

舗装の設計では、舗装表面に載荷される各種車両や航空機の載荷重により、アスファルト舗装やコンクリート舗装の内部に発生する応力やひずみを算出する場合があります。本研究では、円形荷重のみを考慮可能な舗装構造解析用の多層弾性解析プログラム GAMES を用いて、寸法の大きな矩形荷重を多数の円形荷重で模擬する多層弾性解析手法を検討しました。その結果、円形荷重の半径が解析精度に影響を及ぼすことを明らかにし、少ない円形荷重で矩形荷重を模擬する方法を提案しました。

<目次>

- 第 1 章 はじめに
- 第 2 章 予備解析
- 第 3 章 矩形荷重に対するアスファルト舗装の解析手法
- 第 4 章 矩形荷重に対するコンクリート舗装の解析手法
- 第 5 章 結論
- 第 6 章 おわりに

本資料は、国総研ホームページで公開しています。

ダウンロード先 URL : <https://www.ysk.nilim.go.jp/kenkyuseika/pdf/ks1334.pdf>

(問い合わせ先)

国土技術政策総合研究所 空港研究部

空港新技術研究官 坪川 将丈

TEL : 046-844-5019 E-mail: ysk.nil-46pr@gxb.mlit.go.jp